

第1回三島市長杯ペタンク大会



[三島市ペタンク大会20181117](#)

平成30年11月17日(土)三島市南二日町多目的広場において、三島市ペタンク協会主催の第1回三島市長杯ペタンク大会が行われました。主管は三島市ペタンク協会、後援は三島市と静岡県ペタンク・ボール連盟。

秋晴れの中、静岡県東部地区中心に49チームが参加しました。この大会はダブルス(二人でチームを組む)で行う為、一人3個のボールを投げます。投げるボールに余裕がある為にティール(相手のボールに当てて飛ばす)に挑戦し易くなります。技術の向上にもつながると思います。ねんりんピックはトリプルス(三人でチームを組むので一人でボールを2個投げる)で行われています。午前中に予選リーグが行われ、午後は決勝トーナメントが行われました。

写真は広いグラウンドでペタンクを行う選手の皆さん。



[三島市ペタンク大会20181117](#)

写真左は東部地区では知らない人がいないと言われるペタンクの大ベテランのコンビエ・ミッシェルさん。夫婦で参加していました。写真右は地域が分かるユニフォームを着て参加。



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)

写真左は「ふじさんすその」からの参加、右は三島市向山と伊豆市。ペタンク愛好家が集まりました。



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)

ビュットに対戦相手のボールが接近しています(写真左)。接近戦に審判も大忙し(写真右)。



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)

若い人も参加していました(写真左右)。ペタンクを老人のスポーツと思っていませんか？オリンピックのパリ大会はペタンクが採用されるかもしれません。



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)

世代に関係なくスポーツをする事は良いですね。仲間が増え、共通の話題が増えます。三島市ペタンク協会の大房正治会長が言っていました。まず外へ出て、皆と会話する事、そして仲間を作る事が健康長寿に繋がります。

若い人は、上達するのが速いですね、ビュットにピタッと寄せました(写真左右)。



[三島市ペタンク大会20181117](#)



[三島市ペタンク大会20181117](#)

初心者には講習会が行われました(写真右)。大房正治会長自らお手本を示しています。ゲームのやり方を教えてすぐゲームに入りました。ペタンクはゲームを楽しむのは他のスポーツより早いですね。それがペタンクの魅力の一つだと思います。

秋晴れで富士山を眺めながら一日ペタンクを楽しんだ選手の皆さん、お疲れ様でした。仲間が増えましたか？

問合せ先；三島市ペタンク協会

事務局長；古屋均 〒411-0834 三島市新谷44-3 TEL:055-972-0993

取材；東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝